

# 保健だより

令和3年8月25日(水)  
若松保育園

夏もうすぐ終わりですね。この夏で、一回り大きく逞しく成長した子ども達。そして、子ども達の生き生きとした表情に、心と身体の成長を感じる今日この頃。朝夕の風に少しずつ秋の気配が感じられる様になりました。これからの時期は、1日の気温差が大きくなり、体調を崩しやすくなります。毎日の体調の変化に十分ご注意ください。

## 8月の感染症状況

●なし

8月は、感染症による欠席の方はいらっしゃいませんでした。ですが、咳や鼻水・発熱などの症状で欠席される方が多く見られました。夏の疲れが出やすい時期です。保育園でもより一層体調管理に注意して行こうと思います。

## 救急箱の中身、チェックしてますか？

救急箱の中身に決まりはありません。普段使うものを、清潔な入れ物に入れておけばOKです。ただし、滅菌ガーゼや薬は使用期限がありますし、テープ類は古くなると粘着力が弱くなります。1年に1回は中身のチェックをしましょう。

### ○絆創膏

怪我をした部位に合わせて選べる様、形やサイズを幾つか用意しておくとう便利。



### ○はさみ

救急箱専用にしておくとう衛生的で安心。



### ○体温計



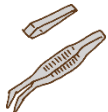
### ○ガーゼと医療用テープ

傷口を保護したり、薬を塗った上に被せたりして使います。個包装の滅菌タイプが使いやすいです。



### ○毛抜きやピンセット

皮膚に刺さったトゲを抜いたりするのに使います。



### ○常備薬

虫よけ・かゆみ止め・化膿止めなど。



9月9日は『救急の日』です。

【救急】とは、急な怪我や体調不良の手当てをすること。

この機会に、怪我を防ぐ為に気を付けることをご家庭で話し合ってみてください。

又、救急箱も要チェックです！

交通ルールを守って  
事故を防ぎましょう

1~14歳の子どもの死亡事故で最も多いのは『交通事故』です。小さい頃から交通マナーを伝えることが、子どもの命を守ります。

### こどもチェック①

#### 駐車場も注意

事故は駐車場でも起こります。道路や駐車場など、車が多い場所では、必ず手を繋いで歩く習慣を付けましょう。



### こどもチェック②

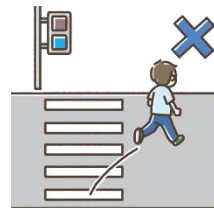
#### 自転車の死亡事故も多い

自転車に乗っている時の事故も増えています。スピードを出さない・曲がり角で停止するなど、自転車のルールもしっかりと伝えましょう。

## 交通事故を防ぐ為に心掛けたいこと

### ① 普段から交通ルールを教えましょう

朝夕の送り迎えは、交通ルールを学ぶ大切な時間。横断歩道を渡ること、歩道から飛び出さないこと、信号の意味などを伝えましょう。



### ② 大人もルールを守りましょう

急いでいると、信号を無視したり、道路を横切ったりしたくなりますが、子どもは見ています。皆で交通ルールを守りましょう。

### ③ 事故を招かない工夫をプラス！

大人が、子どもの事故を防ぐことも大切です。

- 道路の反対側から子どもを呼ばない
- 後部座席はチャイルドロック
- 道路で遊ばせない
- チャイルドシートやシートベルトを正しく使う

など、出来ることはたくさんあります！



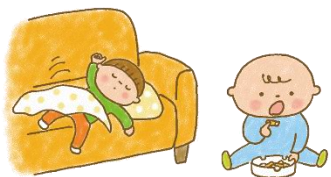
## 家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、実は事故の危険の高い場所だということをご存じでしょうか？ 0～6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。

家の中で起こる事故は様々ですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児・2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にする為に、もう一度チェックをお願い致します。

### リビングなど

ソファやベビーベッドからの転落、タバコを飲み込んだりといった事故がよくあります。



### キッチン

炊飯器や電気ポットなど、調理器具による火傷が多い場所。



### 浴室

残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきに溺れるなど、水の事故の危険があります。



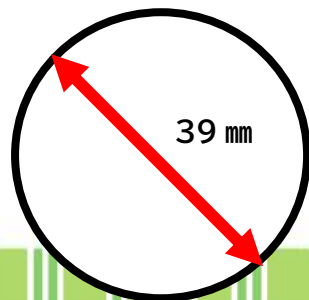
### ベランダ

台などの上で手すりを越える事故が3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。



### 小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4cm。これより小さなものは、子ども手の届かない場所に保管しましょう。ボタン電池・ナッツ類・タバコ・薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。



## 転んで、落ちて…**頭を打った**時のケア

赤ちゃんや子どもは、転んだり落ちたりして頭を打つことがよくあります。その時に怖いのが、頭蓋骨内でじわじわと出血して、時間差で症状が出ること。頭を打ったら、注意深く様子を見てあげましょう。

### すぐに病院に！

1つでも当てはまる場合



- 繰り返し吐く
- 意識がもうろうとして、呼びかけに応じない
- 手足の動きがいつもと違う・左右差がある
- 目の瞳孔の大きさが左右で違う
- 打ったところが陥没している・出血がひどい

上の項目に当てはまらない時は、次の点を守って、数日間はず注意して様子を見ましょう。

#### ◆当日はお風呂に入らず、静かに過ごさせる

頭蓋内で出血していた場合、入浴して血行が良くなることで症状が進みます。

#### ◆症状が出てきたら、すぐに受診する

- ・少しずつ顔色が悪くなる
- ・吐き気が出る、吐く
- ・手足の動きがおかしい、ピクピクする
- ・意識を失う、呼びかけても起きない

#### ◆夜、寝ている時の様子もチェックする

睡眠中に意識障害を起こす可能性もあるので、寝返りを打つか、声を掛けたら反応するかなどを見ます。

